

II. 台東区が目指す協働

伝統を尊重しながら新たなまちの創造にチャレンジする協働

台東区の協働は、下町の心意気と団結を象徴する“お神輿”の一つのお神輿をバランスよく担ぎ進むように、共に知恵と力を出し合い、

のように、世代や立場を超えた多様な人々が担ぎ手となり、伝統を尊重しながら新たなまちの創造にチャレンジする協働を目指します。

台東区 特性・魅力を活かす

台東区の協働は、下町の生活文化を基本に据え、本区の多彩な地域の魅力を十分に活用しながら推進していくことが極めて重要です。

人情が紡ぐご縁

産業・観光
伝統工芸、イベントなど

次の担ぎ手に繋げるために
(社会的目的の実現に向けて)

歴史・伝統
お祭りなど

おもてなし

力を合わせて前進！
(協力して取り組むこと)

神輿を担ぐのも
バランス良く
(共通する課題の解決)

文化・芸術
美術館、博物館、
芸能など

人・組織・団体
区民、町会、NPO
など

初めての人もベテランも
(相互の立場や特性を認め合い)

ほっとけない

大人も子どもも
みんなと一緒に
(多様な主体が)

下町の生活文化

江戸時代からの歴史と伝統、
優れた技術や進取の気性、下町気質など

協働推進制度の整備

中間支援組織の設立

台東区 特性、魅力を広げる

台東区 協働を支える3つの仕組み

台東区の協働を支える3つの仕組み

協働推進制度の整備

協働に取り組むためには、協働に関する制度と体制の整備が最も重要です。

台東区 特性、魅力を広げる

本区の魅力を生きた情報として整理し、協働の過程で結びつけ活用すること、そして広く発信できる環境を整えることが重要です。

中間支援組織の設立(確立)

～協働のコーディネーター～
協働相手や事業などに関する相談や協働のコーディネーター等を担う中間支援組織を設立(確立)することが重要です。